

「鹿踊剣舞の伝承活動」 評価規準

| | 観 点 | 目指す児童の姿 | 4年生・5年生 | 6年生 |
|---------|----------------------|------------------------------------|---|--|
| 関心意欲態度 | ①興味・関心を持ち、伝承しようとする態度 | 鹿踊剣舞に関心を持ち、楽しんで踊りたいと願う子供 | ・疑問を見付け、解決しようとしている | ・新たな問題を見付け、解決しようとする |
| | ②学び続ける意志 | 踊りをしっかり覚え、伝承していこうとする子供 | ・6年生の師匠から踊りを習い、最後までしっかり覚えようとしている | ・保存会の方から指導を受け、正確な踊りを覚えようとしている ・下級生に自分たちが覚えた技と心をしっかり伝えようとしている |
| | ③自分らしさの表現 | 自分の良さを生かして楽しく踊ろうとする子供 | ・正しく踊ろうとしている ・自分の良さを見付け踊ろうとしている | ・自分の良さを生かし楽しんで踊ろうとしている ・下級生の良さを見付けようとしている |
| 学び方・考え方 | ①自分で判断し行動する力 | 意欲的に活動する子供 | ・自分から進んで活動に取り組む | ・場に応じて状況を判断し、行動する ・根気強く取り組み、実践する |
| | ②人と人との関係を高める力 | 場に応じた話し方ができ、相手を思いやり、その良さを見付け活動する子供 | ・師匠(6社)に対して場に応じた話し方をする ・友達と協力して活動する ・師匠に感謝の気持ちをもつ | ・保存会の方に対して場に応じた話し方をする ・友達や下級生の思いや考えを大切にしながら協力して活動する ・保存会の方に感謝の気持ちをもつ |
| | ③課題を見付ける力 | 身の回りの人、自然、社会に興味・関心を持ち、自分の課題を見付ける子供 | ・自分の得意なところ苦手なところを見付け課題とする ・「技の伝承」だけでなく「心の伝承」(あいさつする心、道具を大切に作る心、楽しんで踊る心)も課題とする | ・自分の得意なところ苦手なところを見付け課題とする ・下級生の課題を自分の課題とする ・「技の伝承」だけでなく「心の伝承」(あいさつする心、道具を大切に作る心、楽しんで踊る心など)も課題とする |
| | ④課題を解決する力 | 自分(下級生)にあった課題解決の方法を考える子供 | ・めあてをもって練習する ・練習方法を考える(振り返りカード)(友達との教え合い)(ビデオ撮影)(鏡の利用) | ・自分にあった練習方法を考える ・下級生にあった練習方法を考える |
| | ⑤表現する力 | 自分の良さを生かして楽しく踊る子供 | ・唄やリズムを覚え、正しく踊る ・自分の良さを見付け踊ろうとしている | ・大きな舞台上で堂々と誇りをもって踊る ・自分の良さを生かし楽しんで踊る ・下級生の良さを見付け、良い点をほめる |
| 生かし方 | 生活に生かす力 | 伝承活動で学んだことを自分の生活に生かし、実践する子供 | ・ふるさと福岡に対し誇りをもつ ・鹿踊剣舞に対し誇りを持ち伝承していこうとする気持ちをもつ ・上級生とこれまで以上に仲良しになり、信頼関係を深める ・伝承活動で学んだ「心」を日常生活でも生かそうとする 「あいさつする心」 「上級生をを尊敬する心」 「最後までがんばる心」 「ものを大切にする心」 「協力する心」など | ・ふるさと福岡に対し誇りをもつ ・鹿踊剣舞に対して誇りを持ち、下級生にしっかり伝えていこうとする気持ちをもつ ・下級生とこれまで以上に仲良くなり、信頼関係を深める ・伝承活動で学んだ「心」を日常生活に生かそうとする 「あいさつする心」 「お年寄りを尊敬する心」 「最後までがんばる心」 「ものを大切にする心」 「協力する心」 「思いやりの心」など |

